

子育て関連法の 学習を深めよう

「皆保育」という理念から

第35回全国人権保育研究会・2012年度鳥取県人権保育研究会が1月19日、20日、鳥取県米子市の米子コンベンションセンターでひらかれた。

全体集会では「部落差別をはじめとするあらゆる差別の現実に学び、人権保育を創造しよう」の集会スロ―ガンが読み上げられ、岡田健悟・中央実行委員長から「総選挙で自民党政権が日本の舵をとることになった。私たちは「平和・人

権・環境」を重んじる政治がおこなわれるよう運動していかなければならない。国内では、東日本大震災での原発事故が「フクシマ差別」を生み出し、また自死者や児童虐待、生活保護、就学援助費受給者、非正規労働者の増加など社会問題

は深刻化している。このようなかたげな状況下にあるからこそ、昨年成立した「子ども・子育て関連法」について学習を深め、解放保育・人権保育運動の理念がより反映されるよう改正していくことが必要であり、解放保育運動の理念と実践

が果たす役割は、ますます重要になっていく。本集会で各地の理論と実践交流を深め、その豊富化をめざしたい」とあいさつがあった。

皆保育の理念を 新制度に

基調提案では、岡田佐代子・事務局長が子どもを取り巻く状況は、少子化や子どもの貧困がより大きな社

会問題となっているうえ、私たちがこれまで積み上げてきた解放保育運動の理念に逆行する流れとして憂慮せざるを得ない。このような社会環境だからこそ、地域ぐるみの子育てや教育の創造と推進が、今やあらゆる地域において求められている。本年8月10日に新システムに関する子ども・子育て関連法(子ども・子育て支援法、認定こども園法改正法、児童福祉法改正を含む関係法律の整備法)が可決・成立した。私たちは子どもの「最善の利益」を考え、すべての子どもたちが0歳から社会的に保育が保障されなければならないという「皆保育」という理念から新制度にたいして、意見する必要がある。本集会において、すべての子どもたちの確かな育ちを保障する

とりのくみの方向性をあきらかにするために、参加された皆さんの真摯な討議をお願いして、基調提案とすると述べた。

特別報告では「共に生きることを願う、その思いをつなぐ」と題して、日南町上三栄もちつき保存会のみなさんが伝統文化のもちつきを披露、記念講演では、の山縣文治・関西大学教授が「子ども・子育て新システムとこれからの保育所」と題して講演がおこなわれた。

2日目は8会場にわかれた分科会がひらかれた。

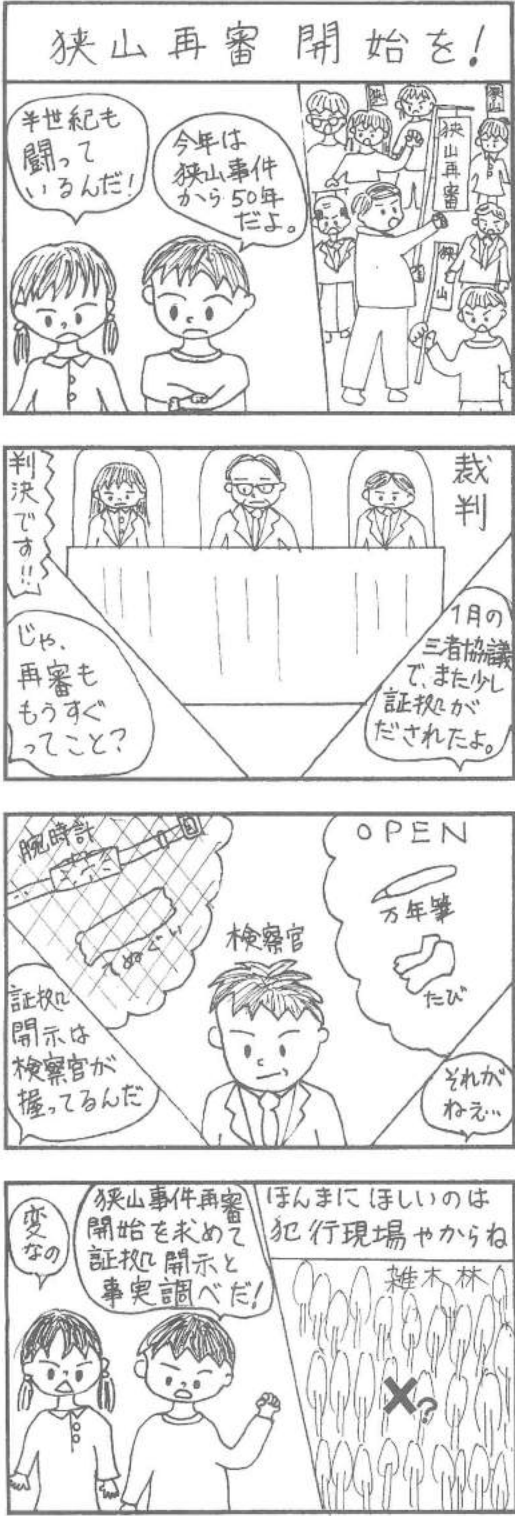
敗戦後六年たっているのだが、いまだにそのための住宅建設の予算が市会をおったという事実を知らない。自分で家をたてようとしても、土地は涙金で没収されたきりで、替地もあたえてくれない。錦林では土地を売った金はまだ支払われていないところさえある。

時々ブロック住宅だの、鉄筋住宅が建てられるようだが、それには月収一万五千円という制限があつて、お話にならない。部落の中の不良住宅改良のためにとり払われたり、疎開された場所は今ではゴミすて場所になっている。「塵埃の山で埋り」「裸体に近い風俗で沸つたれ子たち」の遊びたわむれている場所をこうして市は、不良住宅をなくするという名目で、かえつてつくりあげてしまったのである。追いつてられた住民は一体どこへいったのだろうか。

東七条の地帯には、旅館木賃宿が非常に多い。宿屋とはいいながら、殆ど安定している。小さなきたない部屋だ。権利は別で月に千円も二千円もふんだくられているのだ。これらは結局市の住宅政策の貧困のもと

らす結果である。公共住宅が無策にほうっておかれる一方、市の公施設はどしどし建設されている。上京警察署は新設され、中京・伏見消防署もまた伏見区役所も改築される。日本の支配者の手先きとしての城廓は、みるみるいかめしくかためられるのに、勤労市民は住むに家なく、たまたまたたえられる公営住宅は無資格でふりおとされ、不良住宅建設で追い出された部落の住民は、高い間借り生活にふりおとされていく。というのが、今日の市当局の政策であろう。

(ホ) 経済政策 部落民のものとひとひどい貧乏は、朝鮮の動乱から、急角度に深刻になった。日本産業の軍事化の反面、平和産業はぞくぞく倒れる。戦争成金のまうけのかたわら、皮革、履物、靴、修繕業、鹿の子しほり、自由労働者、土木建築など部落民の零細な仕事は、最近の平和産業の不況と、インフレにより、耐える力がなく、その上法外な重税をしばられて、企業は破かいし、仕事をうばわれていく。しかも部落民であるが故に、職業、転職するみちはまったくふさがれている。



基調提案する岡田事務局長



日南町上三栄もちつき保存会によるもちつきの様子



(次号につづく)

連載 (16)

「吾々は市政といかに闘うか」
— オール・ロマンス差別糾弾要項 —